

八尾南遺跡遺構面復元模型 遺構模型

大阪府立弥生文化博物館
模型ジオラマ・遺構模型



(財)大阪府文化財センターが平成14～16年度に発掘調査を実施した、大和川改修事業に伴う八尾市八尾南遺跡は、居住域と生産域（水田）がセットとなった弥生時代後期前半（今から1900年前）の集落跡が良好な状態で検出され、調査によって当時の集落構成や建物遺構の構造を研究していくうえで、きわめて重要な新知見を多数得ることができました。模型はこの発掘成果に基づき、当時の集落を復元したものです。

KYOTO KAGAKU CO.,LTD
Preservation and Restoration of Cultural Property

tel.075-605-2510
fax 075-605-2519
rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

<http://www.kyotokagaku.com/jp>
rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp